

# ステップアップ 畜産!

西部農業事務所家畜保健衛生課（西部家畜保健衛生所）  
〒370-0074 高崎市下小島町 233  
TEL 027-362-2261、FAX 027-362-2260

～記事～

- ★国内における高病原性鳥インフルエンザの発生について
- ★世界における鳥インフルエンザの発生について
- ★農場立入検査と一斉点検について
- ★埋却地の確保について
- ★令和3年度西部地域特定家畜伝染病防疫演習の実施
- ★消石灰と逆性石けんを使った消毒のウソ？ホント？

～添付資料～

- ★ご存じですか？農業用免税軽油
- ★過去の事件事例を知って農作業事故を防ぎましょう

## ★国内における高病原性鳥インフルエンザの発生について

11月10日、秋田県で今季初めて家さん農場における高病原性鳥インフルエンザ（H5N8 亜型）が発生して以降、全国で発生が相次ぎ、関東においても千葉県、埼玉県で発生がありました。また、ウイルス型はH5N8 亜型、H5N1 亜型と複数確認されており、ウイルスの日本への侵入ルートは複数あると考えられています。

野鳥においても、糞便や死亡野鳥、環境水から同様にウイルスの検出があり、本県においてもすでに渡り鳥がウイルスを持ち込んでいると考えられるため、入退場時の車両や人の消毒・長靴の履き替えの徹底をお願いします。



例数	都道府県	場所	確認日	種類	羽数	亜型	措置状況
1	秋田県	横手市	11/10	採卵	14.3万	H5N8	11/20 防疫措置完了
2	鹿児島県	出水市	11/13	採卵	3.9万	H5N1	11/16 防疫措置完了
3	鹿児島県	出水市	11/15	採卵	9,200	H5N8	11/16 防疫措置完了
4	兵庫県	姫路市	11/17	採卵	15.5万	H5N1	11/22 防疫措置完了
5	熊本県	南関町	12/3	肉用	6.7万	H5N1	12/5 防疫措置完了
6	千葉県	市川市	12/5	あひる(合鴨)	340	H5N1	12/5 防疫措置完了
7	埼玉県	美里町	12/7	採卵鶏	1.7万	H5	12/11 防疫措置完了
8	広島県	福山市	12/7	採卵鶏	3万	H5	12/12 防疫措置完了
9	青森県	三戸市	12/12	肉用鶏	7000	H5	12/14 防疫措置完了

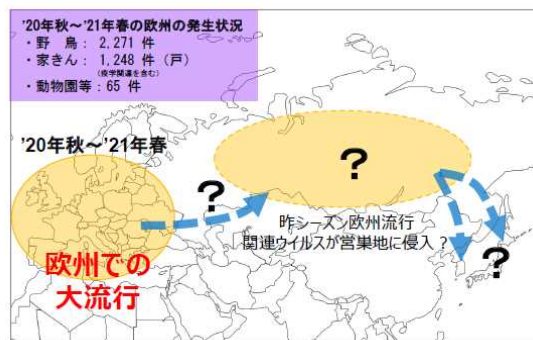
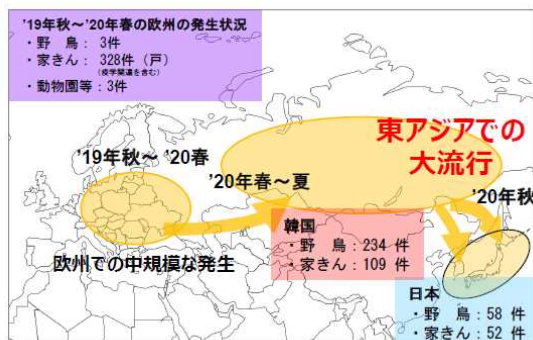
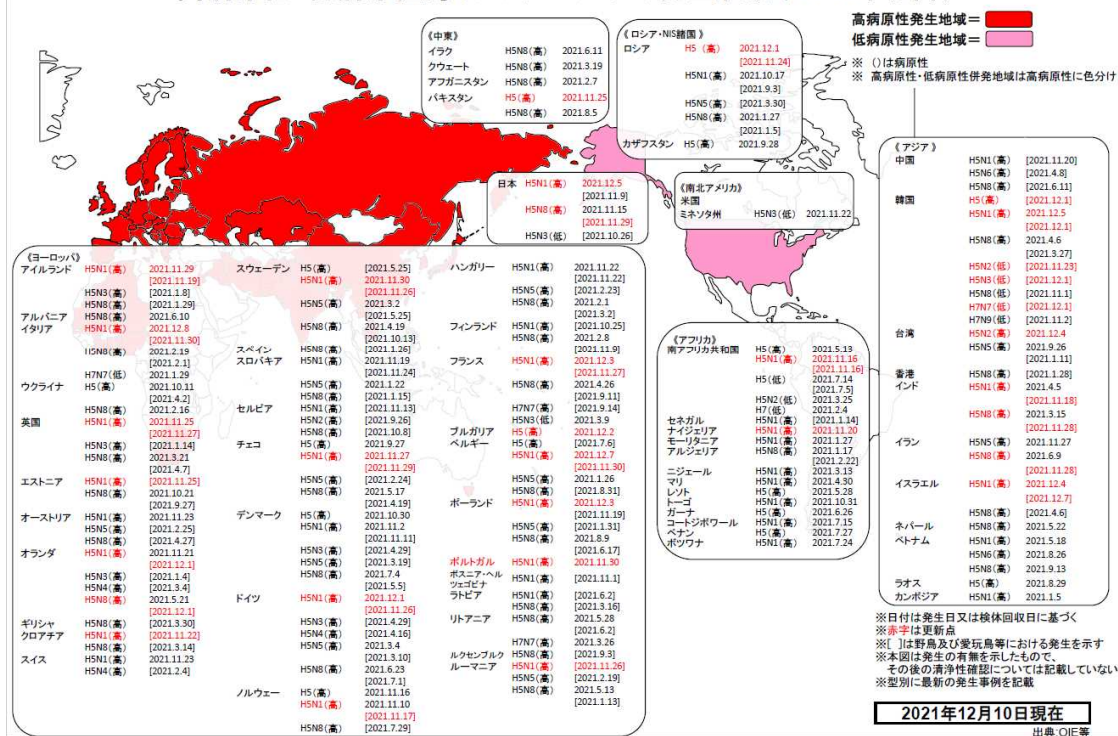
敷地内にウイルスが存在すると考えて、以下の対策を徹底してください！

- 1 畜舎壁の隙間を塞ぐ、防鳥ネットの点検・修繕等、野生動物の侵入防止
- 2 畜舎周りの消毒(石灰散布頻度の上昇)
- 3 人・車両の出入りを厳重に管理し、消毒を徹底する
- 4 畜舎ごとに手袋及び長靴を交換する(屋内と屋外の区別を徹底)
- 5 早期発見、早期通報

## ★世界における鳥インフルエンザの発生について

現在世界各地においても、多くの高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されています。東アジアでの発生は、渡り鳥のルートから、前シーズンのヨーロッパでの発生の影響を受けます。ヨーロッパでの昨シーズンの発生は家さん1248件、野鳥2271件と例年に無い大流行となっており（一昨年は家さん328件、野鳥3件）、今シーズンも秋から各地で発生が確認される異常事態となっています。これら世界の発生状況から、今シーズンの日本には、昨シーズン以上のウイルス量が広範囲に侵入していることが推測されます。発生農場周辺だけでなく、日本国内どこでも、農場周囲にウイルスが存在していると考え、農場内・畜舎内へのウイルス持ち込みを防ぎましょう。

高病原性・低病原性鳥インフルエンザの発生状況(2021年以降)



19年秋～21年春におけるHPAI(H5N8亜型)の発生状況

21年秋～22年春において、侵入リスク大?

※ 農研機構プレスリリース(研究成果)大陸を渡ったH5N8亜型高病原性鳥インフルエンザウイルス  
2020/11/25をもとに農林水産省において作成

## ★農場立入検査と一斉点検について

毎年農場の立入検査にご協力頂きありがとうございます。また9月から来年3月まで、毎月、鳥インフルエンザ発生防止対策の最重要ポイントについて各農場に自己点検していただき報告をお願いしております。点検項目は、昨シーズンの発生農場におけるウイルス侵入経路と推測される項目です。これらの中で、不遵守項目や最重点対策ポイントと考えられる点について以下の表にまとめました。環境中へのウイルス拡散は野生動物（主に野鳥）が主体ですが、農場や畜舎内へのウイルス侵入は、人による持ち込みの可能性が十分に考えられます。二重、三重の消毒や靴交換により、農場に侵入するウイルス量を減らすことが重要です。自身の農場を守るために対策を徹底して下さい。

### 【最重点対策ポイント（★）及び不遵守が多かった各項目の遵守理由と対策】

項目	内容	遵守理由	対策
15②	車内交差汚染	農場外の病原体を農場内に持ち込み防止、及び、農場の病原体を持ち帰ることでの感染拡大防止	★車内のフロアマット等の消毒・専用マットへの交換や車内に消毒スプレーを設置
20	畜舎内の手指消毒	畜舎外の病原体はどこに存在していてもおかしくないため、畜舎への持ち込み防止	★畜舎内専用の手袋を設置 ★消毒スプレーの設置
21③	畜舎内外の動線交差	外部からの病原体持ち込みの防止	★作業分担や靴の履き替えの徹底 ★出入口での消毒の徹底
24①	防鳥ネットの設置	野生動物の侵入による病原体侵入を防止（完成堆肥等であっても野生動物との接触が考えられる場所は侵入防止対策が必要）	★直接野生動物が触れないよう防鳥ネットや保管箱等の設置
31	退場時の消毒	他への感染拡大防止	退場時にも車両消毒を同様に実施

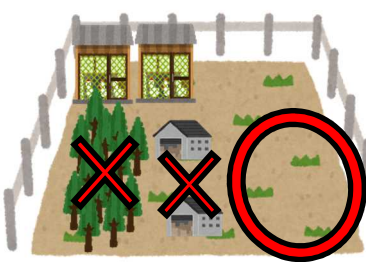
また、共同堆肥舎を使用している農場については、他の農場で鳥インフルエンザが発生した際に、堆肥舎が使用できなくなる場合がありますので、鶏糞の保管方法・場所について検討をお願いします。

## ★埋却地の確保について

迅速な防疫作業を行うためには、すぐに使用可能な埋却地が必要です。埋却地未確保の場合、死体の焼却施設への搬入が困難な状況にあるため、防疫作業の遅れが見込まれます。防疫作業に時間を要すると、周囲への感染拡大の恐れがあり、さらなる被害が考えられます。迅速な防疫措置完了に向けて埋却地確保への御尽力をお願いします。

### 埋却地選定における留意事項

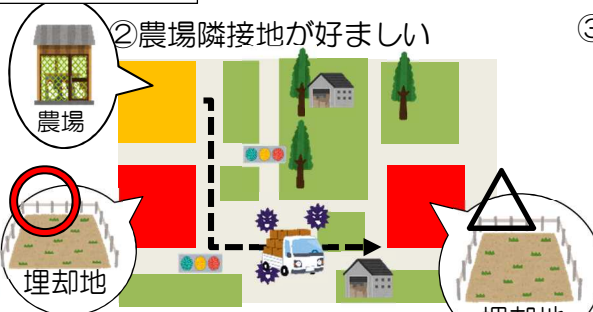
①木や建物がない更地



伐採・解体しないと掘れない!!

空き地はすぐ掘れる!!

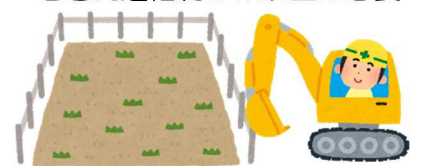
②農場隣接地が好ましい



埋却地が遠いとウイルスを清浄地域に運搬してしまう（駄目ではないが、好ましくない）

③大型重機が進入可能

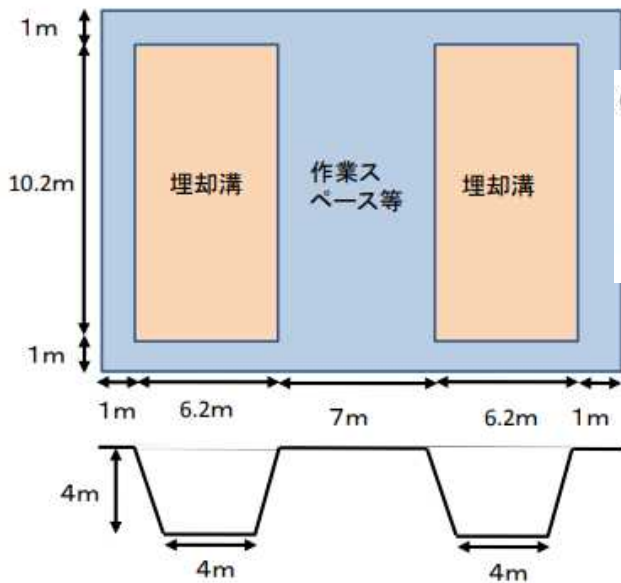
→大型重機の進入には方向転換を考慮し道幅約5m以上が必要



深さ4mの埋却溝を掘削するには大型の重機が必要です。重機を運搬する車両や重機が旋回するための進入路の確保をお願いします。

そのほか、水源地となっていないことも掘削可否の要件に入ってきます。

鶏の埋却に必要な標準的な面積のイメージ



○埋却可能頭数の計算例(鶏)

埋却溝の底面積 $4\text{m} \times 8\text{m} \times 2\text{本} = 64\text{m}^2$ (周囲1.1mは法面)  
 成鶏100羽当たり必要な底面の面積 $0.178\text{m}^2/100\text{羽}$   
 当該埋却地に埋却可能頭数  $64\text{m}^2 \div 0.178\text{m}^2/100\text{羽} \approx 36,000\text{羽}$   
 (100羽当たり必要な埋却地  $(12.2\text{m} \times 21.4\text{m}) \div 36,000\text{頭} \approx 0.7\text{m}^2$ )

★令和3年度西部地域特定家畜伝染病防疫演習の実施

令和3年7月20日に、富岡実業高校鶏舎にて農場防疫作業の实地演習を実施、令和3年11月4日に、高崎合同庁舎にて西部管内の市町村、農協、警察及び県関係者等参加のもと、発生時の初動対応及び農場内での作業等について机上演習を実施しました。

今シーズンの海外・国内の鳥インフルエンザ発生状況からも推察されるように、県内の発生リスクは非常に高い状況です。関係機関一同、早期対応に備える取組を行っています。



★消石灰と逆性石けんを使った消毒のウソ？ホント？

近年の豚熱や鳥インフルエンザ発生に係わる調査から、防疫対策には消毒薬の適切な使用が重要であることが再認識されています。消石灰の適切な使い方、踏み込み消毒槽の適切な設置について、動物たちの座談会をご覧ください。

西部家保 HP「西部家畜衛生ひろば トピックス」掲載  
[https://www.pref.gunma.jp/07/k043\\_00049.html](https://www.pref.gunma.jp/07/k043_00049.html)



ちょっとまって…。じゃあ、消石灰だけの踏み込み消毒槽は効果無いの？  
 渡り鳥のハイシーズンに備えたつもりが防疫レベル下げちゃったってこと？

粉状の消石灰をプラスチックケースにいれた消毒槽だね。通過したときに短時間で長靴を消毒する効果は無いよ。石灰乳や逆性石けんと混合して水分を入れないとね。しかも、長靴表面に付着した病原体を踏み込み消毒槽で死滅させるには、3分以上つけ込んでおく必要があるんだ。その時間を待つのであれば、畜舎専用の長靴に履き替えた方がずっと早いし効果的！しかも、畜舎で使った長靴を踏み込み消毒槽に漬け込んでおけば、次回使用するまでに殺菌されて、とていいと思う！」



西部家畜保健衛生所 〒370-0074 高崎市下小鳥町233  
 TEL 027-362-2261(24時間対応) FAX 027-362-2260

★ 畜産業を廃業された方に送付された場合は、お手数ですがご連絡ください。